

原市場聖書教会

週 報

NO. 1057

年間聖句

わたしはぶどうの木、あなたがたは枝です。人がわたしにとどまり、わたしもその人にとどまっているなら、その人は多くの実を結びます。わたしを離れては、あなたがたは何もすることができないのです。

ヨハネの福音書 15章5節



2025. 7. 6

主日礼拝

2025年 7月 6日

礼拝奉仕者

説教：若村和仁師 司会：本多崇兄 奏楽：本多こずえ姉 献金：戸口貴夫兄
受付：若村めぐみ姉

ワーシップ賛美	「主イエス神の愛」	—	同
祈り		司会者	
ワーシップ賛美	「主を見上げて」	—	同
使徒信条		—	同
主の祈り		—	同
賛美	聖歌428番「とうとき泉あり」	—	同
献金		—	同
感謝の祈り		戸口貴夫兄	
聖書朗読	テトスへの手紙1章1節～11節	司会者	
説教	「宣教によって伝えられてきた御言葉」	若村和仁師	
黙祷		奏楽者	
賛美	聖歌584番「新しき地に」	—	同
聖餐式		若村和仁師	
賛美	教会福音讃美歌259「共にパンを分け合おう」	—	同
頌栄	聖歌383番「ちち・みこ・みたまの」	—	同
祝祷		若村和仁師	
後奏		奏楽者	
報告		司会者	



●礼拝後自家焙煎コーヒータイムがあります。



「宣教によって伝えられてきた御言葉」

聖書 新改訳 2017©2017 新日本聖書刊行会より抜粋

メッセージ聖書箇所

テスへの手紙1章1節～11節

- 1, 神のしもべ、イエス・キリストの使徒パウロから。——私が使徒とされたのは、神に選ばれた人々が信仰に進み、敬虔にふさわしい、真理の知識を得るためで、
- 2, それは、偽ることのない神が永遠の昔から約束してくださった、永遠のいのちの望みに基づくものです。
- 3, 神は、定められた時に、みことばを宣教によって明らかにされました。私はこの宣教を、私たちの救い主である神の命令によって委ねられたのです——
- 4, 同じ信仰による、真のわが子テスへ。父なる神と、私たちの救い主キリスト・イエスから、恵みと平安がありますように。
- 5, 私があなたをクレタに残したのは、残っている仕事の整理をし、私が命じたとおりに町ごとに長老たちを任命するためでした。
- 6, 長老は、非難されるところがなく、一人の妻の夫であり、子どもたちも信者で、放蕩を責められたり、反抗的であったりしないことが条件です。
- 7, 監督は神の家を管理する者として、非難されるところのない者であるべきです。わがままでなく、短気でなく、酒飲みでなく、乱暴でなく、不正な利を求めず、
- 8, むしろ、人をよくもてなし、善を愛し、慎み深く、正しく、敬虔で、自制心があり、
- 9, 教えにかなった信頼すべきみことばを、しっかりと守っていなければなりません。健全な教えをもって励ましたり、反対する人たちを戒めたりすることができるようになるためです。
- 10, 実は、反抗的な者、無益な話をする者、人を惑わす者が多くいます。特に、割礼を受けている人々の中に多くいます。
- 11, そのような者たちの口は封じなければなりません。彼らは、恥ずべき利益を得るために、教えてはならないことを教え、いくつかの家庭をことごとく破壊しています。

今月のワーシップ賛美

12. 主を見上げて

作詞・作曲 中山 有太

B \flat C Dm B \flat C
 あな た と と も に い き る よ る こ

Dm B \flat C Dm Gm F/A
 び 主 の 愛 に ぎ り こ の よ る こ び い ま 賛

B \flat C $\text{\textcircled{F}}$ F C/E Dm B \flat F/A
 美 し ま すー 主 を 見 上 ー げ てー 主 を 見 上 ー げ て う た うー え い

Gm C F C/E Dm B \flat F/A
 ー え ん の あ い を り ょ う 手 上 ー げ てー り ょ う 手 上 ー げ て う た うー あ い

Gm C 1. F 2. F F
 ー し ま す あ な た をー fineー む じ ょ

B \flat F/A Gm F/A B \flat F/A Gm C
 う け ん の あー い い ま 受 け 取 りー ま す よ る こ び わ きー 上 が るー 主 の

B \flat F/A Gm F/A B \flat F/A Gm C D.S.
 あ い に こー た え か ん しゃ さ さ げー た い 目 を 上 げ か みー を 見 るー 主

使徒信条

キリスト教会の最古の信条で、普遍的に受け入れられ、告白される信条の一つです。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、
三日目に死人の内よりよみがえり、
天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。
かしこよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。
我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、
聖徒の交わり、罪のゆるし、
からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。

アーメン

主の祈り

主の祈りは、イエス様が「こう祈りなさい」と教えてくださった祈りです。ですから、「主の祈り（しゅのいのり）」と呼ばれています。翻訳によって言葉づかいは異なりますが、新約聖書マタイによる福音書6章9節～13節に書いてあります。

天にまします われらの父よ
願わくは御名をあげさせたまえ
御国をきたらせたまえ みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ われらの日用の糧を
今日も与えたまえ われらに罪をおかすものを
われらがゆるすごとく われらの罪をもゆるしたまえ
われらを試みにあわせず 悪より救いいだしたまえ
国と力と栄えとは 限りなくなんじのものなればなり

アーメン

御言葉紹介

★ 2025 年 7 月 2 日御言葉

ヨハネの手紙 第一 4 章 12 ～ 13 節

12, いまだかつて神を見た者はいません。私たちが互いに愛し合うなら、神は私たちのうちにとどまり、神の愛が私たちのうちに全うされるのです。

13, 神が私たちに御霊を与えてくださったことによって、私たちが神のうちにとどまり、神も私たちのうちにとどまっておられることが分かります。

聖書 新改訳 2017 新日本聖書刊行会より引用。

●今日の聖書箇所にはこうあります。

「いまだかつて神を見た者はいません。私たちが互いに愛し合うなら、神は私たちのうちにとどまり、神の愛が私たちのうちに全うされるのです。」

神は目には見えません。聖書の時代も、そして今も、人は神を直接見ることはできません。しかし、だからこそ私たちは、目に見えない人間の理解を超えた創造主なる神を、自分の理解の中に閉じ込めてしまいやすいのです。「神はこういう方だろう」「こんな願いを聞いてくれるはずだ」と、自分の都合に合わせた「理想の神」を作り出してしまふのです。

でも、そのような神は、私たちの願望を満たす「偶像」にすぎません。そうなってしまうと、人は本来「神によって生かされている存在」であることを忘れ、「自分の力で生きている」と錯覚してしまいます。さらに進むと、「自分が神のような存在だ」と思い込み、自分と合わない人を切り捨ててしまう……。そんな危険な心の傾きも生まれます。そしてそれが、やがて社会や国どうしの対立、戦争にまでつながってしまうのです。

しかし、神はそんな私たちを見捨てず、今もなお愛してくださっています。神は、私たちが互いに愛し合い、大切にしようとき、そこにとどまってくださるのです。目には見えませんが、確かに私たちと共にいて、心に語りかけてくださいます。

そして覚えたいのは、私たちが神を探し当てたのではなく、「神のほうから私たちの所に来てくださった」ということです。神はイエス・キリストを遣わし、この地上に住まわせ、愛を「行動」で示してくださいました。

だからこそ私たちは、日々聖書のことばに耳を傾け、神の愛を受け取りながら、隣人を愛し、大切にしよう歩いていきたいのです。その中で、見えない神が私たちのうちにとどまってくださるという喜びを、実感していけるのではないのでしょうか。

日々の歩みの中で、隣人を大切に、そのうちに住まわれる神の愛を感謝して受け取る者でありたいです。

原市場聖書教会

若村和仁

報 告

★聖書を学びたい方、洗礼を希望される方はお気軽に牧師にご相談ください。

★次回青年賛美集会は原市場聖書教会にて7月13日（日）14時～16時で行われます。

●次週の賛美集会に向けての練習の時を持ちます。
バンドメンバーの皆様よろしくお願いいたします。

●夏期特別献金の封筒を準備いたしました。夏まで守られた感謝のしるしとしてお献げ下されば感謝です。また続けて教会会計の必要が満たされるようお祈りください。

☆若村和仁師 今週の外部奉仕&予定

- ・7月7日（月）午前中 松原湖聖会ミーティング （場所：Zoom）
- ・7月7日（月）夜 関東宣教区役務者会 （場所：所沢ミューズ）
- ・7月8日（火）～11日（金） NPO 法人あまやどり （場所：高麗 or 原市場）

本日午後の予定

★礼拝後コーヒータイムと、昼食があります。ご自由にお交わり下さい。

次週主日礼拝（7月13日〈日〉）

司 会：本多崇兄
聖 書：テトスへの手紙2章1節～15節
説 教：「救いをもたらす神の恵」 若村和仁師
奏 楽：本多こずえ姉
讃 美：ワースhip賛美「野に咲く花」「主を見上げて」
聖歌296、聖歌582、聖歌383
受 付：若村めぐみ姉 献金感謝祈祷：本多守兄

先週の各集会出席者数

		子供	男性	女性	合計
6月29日（日）	教会学校ハレルヤキッズ	5人			
	礼 拝	5+0人	6+2人	12+4人	29(23+6)人
		（※各集会「対面+オンライン」表記となります。）			
	夕 礼 拝		0人	0人	0人
7月2日（水）	祈 り 会	0人	1人	4人	5人

集会案内

7月8日（火）	赤毛のアン（手芸&洋裁クラス）	会費：500円	10:00～13:00頃
7月9日（水）	祈 り 会		10:30～12:00
7月13日（日）	ハレルヤキッズ		9:30～10:10
	礼 拝		10:30～12:00
	関東宣教区青年賛美集会 in 原市場		14:00～16:00

頌 栄

聖歌383

「ちち・みこ・みたまの」

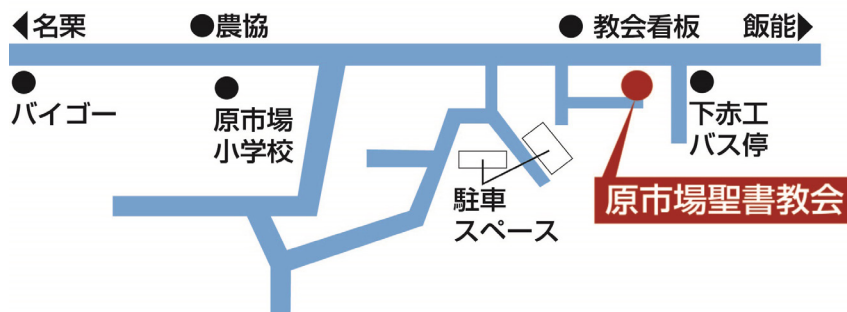
To Father, Son, and Holy Ghost
Tate and Brady, c. 1700 (UN)

ORTONVILLE
THOMAS HASTINGS, 1837

♩ ややはやく ♩ = 104

ち ち・み こ・み た ま の お お み か み に - と こ し え か

わ ら ず み さ か え あ れ - み さ か え あ れ - アーメン



埼玉県飯能市下赤工 396-6 tel:042-977-0254
<http://hbc.holy.jp/>

教会ホームページ <http://hbc.holy.jp/> Eメール hibawaka@aol.com

❖ 集会案内 ❖

主 日 礼 拝	日曜あさ	10:30-12:00
ハレルヤキッス	日曜あさ	9:30-10:10
夕拝(第一は休み)	日曜夕方	17:00-18:00
祈 り 会	水曜	10:30-12:00
赤毛のアソ	第2第4火曜日	10:00-13:00
こひつじタイム	第1第3火曜日	10:30-12:00
ハレルヤキッス スペシャル	ひと月一回(日曜か土曜日)	14:00-16:00



原市場聖書教会

〒357-0126 飯能市下赤工 396-6

TEL:042-977-0254

FAX:042-981-7200

牧 師: 若村和仁